

詠む広場

毎日俳壇

小川 軽舟 選

落の蠶熊のよく出る沢伝ひ

高山市 直井 照男

△評▽人里に熊の現れたニュースが絶えない昨今。野生動物たちと自然の恵みを仲良く分かち合えるよりのだが。

階段の手摺の木目春めけり

徳島 坂尾 径生

△評▽暮らしの何気ないところから春らしさが始まる。木目の手ざわりもあたたかそうだ。

布団干す共働きの日曜日

古賀市 大野 兼司

一陣の風に風花逃げまどふ

さぬき市 景山 典子

初景色飛行機雲を飛ばしけり

松阪市 奥 俊

銭湯へ一番乗りの二日かな

東京 徳原 伸吉

月曜の午後三時半寒の雨

狭山市 小俣 友里

気嵐や出勤の吾にエール為す

須崎市 野中 泰佑

銭湯の煙突見上げ冬深し

東京 浦上三九郎

古時計雪舞ふ空に止まりけり

東京 奥野 元喜

西村 和子 選

はちみつの濁りて重し寒の入

松山市 井上 保子

△評▽寒中は蜂蜜も硬くなる。さじを入れてすくった時の微妙な変化を具体的に描写して、生活実感のある作品となった。

着ぶくれて言訳ながくなりにけり

川口市 高橋さだ子

△評▽あるがままを詠んでいるが、年齢を感じさせる点に惜めなおいしみがあふれる。自画像か。

近江より仰げばやさし初比叡

神奈川 中島やさか

風花や潮声高く魚市場

浜松市 久野 茂樹

瞬くはねぎらひに似て冬の星

八街市 山本 淑夫

松風の静寂深し寒の入り

神戸市 中林 照明

一本のレールに遊ぶ初雀

松阪市 奥 俊

吟行へ日の当たる席初電車

倉敷市 ユキモトアキノア

ふるさとの八幡様へ初詣

真岡市 小川 充

冬の蝶風の力を少し借り

土浦市 今泉 準一

井上 康明 選

せめぎあふ鋭きおもて雪の山

甲府市 清水 輝子

△評▽雪の峰が連なるのを、人の顔の並ぶ姿に例えている。鋭きおもては山の厳しさを表し、作者の山との親しさを想像させる。

天にやや近づきし屋根雪下し

青森市 小山内豊彦

△評▽雪国の雪下ろしを聖俗あわせてうたう。厚く雪が積もった屋根は美しいあの世である天に近い。手袋を外さぬままの祈りかな

生きていること息をすること冬木の芽

土浦市 今泉 準一

レシートのためるポケット日脚伸ぶ

松阪市 奥 俊

一条の光はくぐむ冬すみれ

大阪 芹澤 由美

介護士は外つ国の人冬ぬぐし

さいたま市 関根 道豊

寒椿かぶさり咲きぬ屋敷神

三条市 甘 辛

流水や折り重なりて浜のぼる

鎌ヶ谷市 佐藤 紀子

青天に橋建ちたる雪穂高嶽

倉敷市 中路 修平

富士市 後藤 秋臣

片山由美子 選

鳴鍋や闇の中なる竹生島

長浜市 中島 正則

△評▽カモ料理は冬季限定の琵琶湖の味として知られ、長浜あたりには有名な料理店がある。見えてはいない竹生島の描き方が巧み。門灯のつぎつぎ点る寒の雨

武蔵野市 渡辺 一甫

△評▽それだけでなく寒い時期の雨の夕方のわびしさが伝わってくる。夜を迎える家々。

みどり児の眠り安らかなる三日

大阪市 伊藤 知子

一夜にて落葉の園となりけり

岐阜市 透 乙美

久々に家族の集ふおでんかな

湖西市 宮司 孝男

数へ日の待合室に患者満ち

土浦市 今泉 準一

待春や見舞ひなき日の患者食

志木市 谷村 康志

なやらの路地ひつそりと灯りたる

川越市 峰尾 雅彦

おのが手の己に触るる冷たさよ

嘉麻市 堺 成美

せせらぎの音のかそけし猫柳

厚木市 飯塚 智明

ふたつの新人賞

高田正子

出会いの



1月の末、第48回俳人協会新人賞の選考会に臨んだ。対象者は50歳未満の会員である。今回の受賞句集は2冊。

・山焼の匂ふ華厳の閣深し
・百僧に白息の立つ調経かな
桐山太志『耳梨』

耳梨は耳成山の古い表記。奈良の地に深く関わる作品世界をもつ一集。古風な印象だが八海光にさらつくトマトもぎにけりなどの若い句群も魅力的である。

・日向濡れゆく初雪の駐車場
・電灯のひそかな異音さくらの夜
浅川芳直『夜景の奥』

浅川さんは1992年生まれ、30代。この句集で既に田中裕明賞を受賞されている。おふたり共に、有季定型を踏まえつつ、その先を切り開く力量を買われての受賞となった。

今年度はもうひとつ新人賞の選考に關わった。俳人協会神奈川支部により新設された「初花賞」である。神奈川県在住の会員の第一句集に対して贈られる。年齢は不問。ゆえに人生観の深さを感じる句集が多く、選考基準の設定に悩んだ。

俳句はシニアになって始める人もまた多い。今がいちばん若いことをもって新人とする考え方があってしかるべきだろう。初年度の受賞句集は3冊。

・子ら泳ぐ声して川の現はるる
神谷章夫『引地川』

・春虹のほとりに傘を忘れけり
宮本素子『ミニシアター』

・夏雲や洗へば厚き髪の子
渡部有紀子『山羊の乳』

三人三様に次の展開が期待される。
(たかた・まさこ)俳人